

中川 賢一

なかがわ けんいち

ピアノ・指揮

宮城県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社アーティフィニティ

住所：〒171-0032 東京都豊島区雑司ヶ谷 1-29-13

TEL：03-6780-2299 FAX：03-3971-1838

担当：北山 絵美

E-mail：emi-k@artiffinity.com



© Shuhei NEZU

やってみたいアクティビティとコンサート

◆これまでの活動例

中川賢一オフィシャルホームページ

<http://www.nakagawakenichi.jp/>

をご参照下さい（“中川賢一、ピアニスト”で検索）

◆ピアノワークショップ、アウトリーチ例（45分）

- ・演奏を近くで自由に聴いてみよう！
- ・アクションカットモデルを見てみよう！
- ・弦の振動を感じよう！
- ・弦の上で跳ねるピンポン玉！
- ・弦に触ってみよう！
- ・響板の不思議、響板にオルゴールを置くと音が大きくなる！？
- ・演奏中にピアノのあらゆるところに触れてピアノ全体の振動を体感！
- ・200個のピンポン玉をピアノに入れて演奏するとピンポンがはじけて壮観！
- ・最後に真剣に鑑賞

◆その他（実施済み）

- ・0歳や未就学児、音楽絵本、親子のための演奏会等のプロデュース（約5年間で100公演に迫る実施回数！）
- ・ダン活アーティストとの共演
- ・大人気！ピアノの大解剖ワークショップ
- ・2台、3台、5台のピアノコンサート
- ・楽しい「ゲンダイオンガク」入門コンサート
- ・ライブ、グラス、シュトックハウゼン、メシアン、ケージ、武満作品の大規模な企画のプロデュース

◆参考動画

ピアノソロ、共演アウトリーチ他参考動画は

<http://artiffinity.com/>

にお問い合わせ下さい（“アーティフィニティ”で検索）

録画可能なほとんどの公演、アウトリーチの動画を保存、動画を共有しながらプロジェクトを進めることができます

自己PR

圧倒的な経験量！ 20年以上1000回以上に及ぶアウトリーチから得たあらゆる状況に対応出来るノウハウ、膨大なアウトリーチ共演者！

クラシック音楽を“わかりやすく”“身近に”“深く”をモットーに、ピアノの仕組みのお話を交えた体験型アウトリーチやピアノソロのワークショップをこれまで46都道府県で行い、膨大な演奏会動画、進行表を共有し、具体的なニーズに合ったきめ細かな対応で絶大な信頼を得てきました。

ピアニストとしてだけでなく、地域オリジナルの企画プロデュースや音楽監督、指揮者として市民参加ほか大人数のアンサンブルやイベントを牽引します。

PROFILE

桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭、サントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭、仙台クラシックフェスティバルに度々参加。

1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FM、NHK-BSクラシック倶楽部に度々出演。ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリの「印象派」シリーズに連続出演、平野文他との朗読と音楽のコラボレーションなど著名人とも共演。

指揮者としては、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。また、東京フィル、札幌響、水戸室内管、NHKテレ

ビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼを行っている。

全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。音楽監督を務めたフィリップ・グラス作曲オペラ「浜辺のアインシュタイン」（演奏会形式・抜粋版）では令和4年度第77回文化庁芸術祭大賞受賞。（一財）地域創造の登録アーティスト、（公財）ソニー音楽財団の「こどものためのクラシック」各登録アーティスト。「アンサンブル・ノマド」、5台ピアノ「ピアノ・ツィルクス」、「Trio “N”」各メンバー。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp>